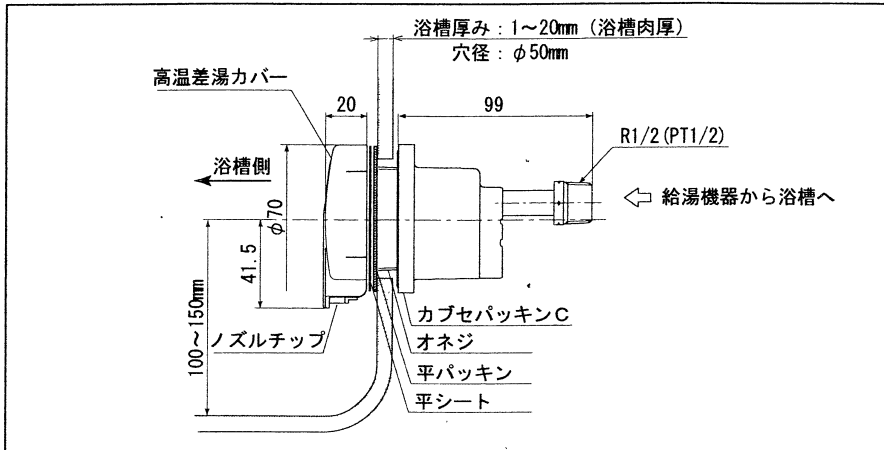


高温差湯金具据付工事説明書

注意

- ・高温差湯金具からは、高温水（60～80℃）が出る場合がありますので、注意してください。
- ・強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は部品をいためる恐れがありますので使用しないでください。
- ・この取付説明書は、工事終了後に必ずお客様にお渡しください。

取付図



取付の前に

(浴槽内側)

(浴槽外側)

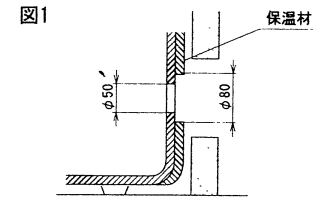
番号	品名	数量
①	高温差湯カバー(ノズルチップ付き)	1
②	オネジ	1
③	平シート	1
④	平パッキン	1
⑤	カブセパッキンC	1
⑥	Oリング	1
⑦	循環ロボディ	1

⑧ 一人施工用フック棒 ⑨ 据付工事説明書(本書)

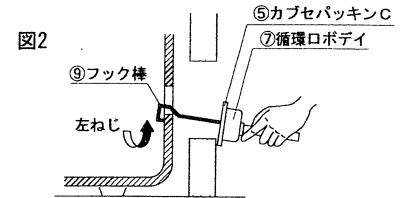
番号	品名	数量
⑧	一人施工用フック棒	1
⑨	据付工事説明書(本書)	1

取り付け方法

- 浴槽にφ50mmの穴を開け、パッキンの当たり面を平滑にしてください。
※浴槽のコーナーRにかからないようにご注意ください。平面部でないとうみれします。
※浴槽の外側に保温材があるものは、直径約80mmの範囲内を丁寧に取り除いてください。(図1)保温材が残っているとシール性が悪くなり水漏れのおそれがあります。

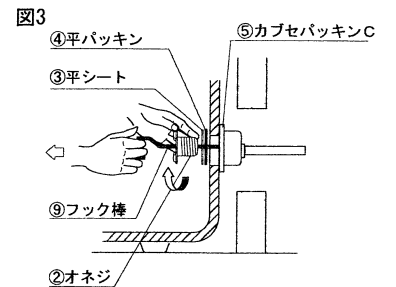


- ②オネジを左に回して⑦循環ロボディ(⑤カブセパッキンC付き)から外します。
※パッキン類、Oリングの紛失にご注意ください。



- ①一人施工用フック棒を⑦循環ロボディの奥にあるねじ穴(左ねじ)へねじ込み、浴槽に開けた取り付け穴に引っかけます。(図2)

- 浴槽内側からフック棒を引き寄せ、④平パッキン、③平シート、②オネジを通して②オネジをある程度までねじ込んでください。(図3)



※パッキン類は図3のとおりに取り付けてください。正しく取り付けないと水漏れします。

- ⑨フック棒を外し、手締めでいっぱいまでネジ込んでください。
その後、取付工具(別売品)にて、約1/2～3/4回転回して固定してください。(図4)
※取付工具で固定しないと水漏れするおそれがあります。

※②オネジはプラスチック材料ですので、締め付けが強すぎる(約1回転以上)と、破損し水漏れするおそれがあります。

※取り付け後、専用の漏れ検査治具を使用して漏れ検査を行ってください。



- ①カバーを「↑」印が上方に向くように取り付けてください。(図5) 高温差湯カバーを取り付ける際は、必ずカバーのつめ(8箇所)をオネジの溝にはめ込んでください。

※①高温差湯カバーの取り付けが完全でないと、高温差湯中にカバーが外れてやけどする場合があります。

出湯口先端にノズルチップが装着されていることをご確認ください。

